

## 議会報告会 平成26年11月17日(月)・18日(火)・19日(水)

平成26年6月、9月定例会等に関して、3回目の議会報告会を6会場で行いました。

報告会の内容は、1部については、定例会等において主に活発な議論を行った議案についての報告を行い、2部は市民との意見交換会により貴重なご意見をいただきました。参加総数は41人でした。

### ○意見交換会での質問・回答

市民からの質問	議員からの回答
報告会をビデオ化し、議員みんなに伝えてほしい。	報告会の反省会により市民からの意見は議員全体で共有している。

市当局に関する質問・ご意見等について議会として市当局へ報告をいたしました。その回答については次のとおりです。

○市当局に関する質問・ご意見等に対する市当局からの回答

	市民からの質問	市当局からの回答
総務課	災害時に毛布と食料を持参するのは東かがわ市だけなのは。	大規模災害に備えて市では、食糧、水、毛布など備蓄に努めているところである。台風時については、被害状況にもよるが、最接近がいつなのか概ねの予測がつくこと、事前避難が可能なことから、避難の際、「最小限の日用品や食べ物、飲み物を持参して」と避難の周知を行っている。なお、近隣他市町に確認したところ、避難準備情報発令時に「食糧を準備して」とか、またメール配信時に「食糧、飲み物、常備薬を持参して」と避難の際、周知しているとのことであった。 なお、突発的な大災害が発生した場合は、また別のお話である。
政策課	高齢者、買い物、病院通い等交通弱者の対策について	交通弱者に向けた対策として、公共交通専門の研究会に担当職員が継続して参加し、情報収集に努め、住民との意見交換やフィールドワークを行うなど継続して研究している。 今後、市は、地域のコミュニティ活動を活性化させていく過程で、その地域内の交通弱者対策ができるような方策を探っていく。例えば、デマンドタクシーについても、地方創生にからみ、国の一層の支援が得られることになれば、具体的に検討していく。
	免許証を持っていない者には、身分を証明するものが無い。顔写真入りの住基ネットカードを市民の方に無料配布しては。	平成 28 年よりマイナンバー制度が始まり、住基カード発行が無くなり個人番号カードが交付される。発行手数料は現在国で調整中である。

上下水道課	五名地区の簡易水道全体について、市が管理する話があったが、その後どうなっているのか。	五名地区の6地区の簡易給水施設は、東かがわ市簡易給水施設の設置及び管理に関する条例により、公の施設として位置づけており、指定管理者制度により地元の管理組合で管理運営を行っている。しかし、水質管理及びリスク負担分（10万円以上の修繕）については、市で行っている。
生涯学習課	過去に農機具等を集めたと思うが、調査し展示してはどうか。	<p>市歴史民俗資料館の収蔵施設や市内の一部の小学校で保管している。機械化が進み、昔の道具が貴重なものとなりつつある。すべて保存していくのは保管場所の確保などで困難だが、学術的な評価を踏まえた上で保管する必要があるものは、収集していく。</p> <p>現在、一部は市歴史民俗資料館で展示しており、企画展などの展示企画や児童生徒の学習用としても、活用をしていきたいと考えている。</p>